

芸術文化選奨

受賞年度：平成27年度

受賞区分：文化新人賞（個人）

氏名又は団体名	かるま かおす （ほんみょう つかだたいいちろう） 刈馬 カオス （本名 塚田泰一郎）		
代表者(団体のみ)		設立年(団体のみ)	
住所	長久手市	会員数(団体のみ)	
ホームページ			

受賞時の業績概要

分野：演劇

16歳より演劇を始め、20歳より劇作・演出を手掛けて、県内を拠点に積極的に活動をしている。緊張感あふれる人間関係を静かにかつポップに見せる作品が高く評価され、平成25年には第19回劇作家協会新人戯曲賞、平成27年には名古屋市市民芸術祭特別賞を受賞している。また、ラジオ、テレビ、他劇団等へも作品を提供し、谷本進に提供した一人芝居は全国各地で数年間に渡って上演されているほか、守山文化小劇場や長久手市文化の家での講座を通じて一般向けの演劇体験にも尽力している。この地域における劇作家・演出家の一人として、本県芸術文化の向上に貢献し、今後もその活躍が期待されている。



PLAN-04 「クラッシュ・ワルツ」(平成25年)

経歴・業績・近年の活動内容

【略歴】

昭和52年10月 名古屋市に生まれる
平成12年3月 近畿大学文藝学部芸術学科演劇・芸能専攻卒業
平成20年 株式会社スタンドアップ演技講師
平成22年 高等学校演劇連盟岐阜県地区大会審査員
平成23年4月 愛知淑徳大学文化創造学部非常勤講師
平成25年 高等学校演劇連盟愛知県大会審査員(専門家助言者)
平成25年4月 愛知淑徳大学交流文化学部非常勤講師

【近年の活動内容】

「誰も死なない」(名古屋市青少年交流プラザ)を劇作・演出(平成26年)
「モンスターとしての私」(名古屋市千種文化小劇場)を劇作・演出(平成27年)
「7メートルと9メートル～花の教室～」(名古屋市青少年交流プラザ)を劇作・演出(平成27年)
PLAN-09 「クラッシュ・ワルツ」(名古屋G/pit)を劇作・演出(平成27年～)